

**スタート！**

# みちのく潮風トレイルすごろく

in 岩手県野田村陸中野田駅～普代村普代駅

令和4年6月 宮古自然保護官事務所・北山崎ビジターセンター共同製作  
イラスト提供(ツキノワグマ)：羽黒自然保護官事務所 クイズ提供：野田村

**ゴール！**  
普代駅に到着！

商店街で替えの靴下を買う。  
ふう～助かった！

商店街の誘惑に勝てず、  
各店に立ち寄り食べ歩き  
2マス戻る

急登の山道を登る  
気合いを入れて進もう！

沢歩き。  
すべ滑らないよう注意！

村の商店街をぶらり。  
レトロ感満載で可愛い！

泥沼にハマる。  
あ～靴下が泥まみれに…

2マス進む

秘境感が満載の駅  
白井海岸駅を通過。

休憩タイムのT！

沢を越え、未舗装の長い登り坂。  
ゆっくり歩いていこう

太平洋×堀内駅×鉄道が一挙に見られる  
国道のビューポイントに到着！

宿に到着。  
入浴して疲れを癒やす。

2日目スタート！  
安家川で鮭の遡上を見る

クイズ！  
野田玉川鉱山で産出した鉱物で、淡いピンク色が特徴のマンガン鉱物“バラ耀石”、宝飾品として加工され、ある愛称で販売されています、さて、その愛称は？

①琥珀  
②マリンローズ  
③原田石

答えは裏面！

大沢橋梁を見上げたら  
偶然鉄道が通過！

まついそ公園で  
潮風を感じながら歩く。

玉川野営場で  
ランチタイム  
2マス進む

玉川海岸で  
あずき色の小石を探す。

しいたけ栽培のほだ木  
ならこうけいあつかん  
が並ぶ光景に圧巻！

野田玉川鉱山跡に到着。

十府ヶ浦海岸を眺める。  
全長3km！

お酒屋さんで地酒発見。  
お土産用に発送！

お菓子屋さんで  
めいぶつ  
名物おやつに舌鼓。

駅の隣の産直で  
ランチを買う

お菓子屋さんお  
レトロな  
あいすきやんでえ  
お肉屋さんの  
カレーパン  
お肉屋さんの  
さわやかな甘みの  
さつまいもパン  
パン屋さんの  
自然な甘みの  
さつまいもパン

お菓子屋さんお  
レトロな  
あいすきやんでえ  
お肉屋さんの  
カレーパン  
お肉屋さんの  
さわやかな甘みの  
さつまいもパン  
パン屋さんの  
自然な甘みの  
さつまいもパン

裏面も要チェック！

裏面も要チェック！

裏面も要チェック！

裏面も要チェック！

裏面も要チェック！

裏面も要チェック！

裏面も要チェック！

1回休み

1回休み

1回休み

1回休み

キャンディ  
みたいな街灯！

のんちゃん

ファイトなのだ！

至 八戸市

通年おすすめ

# みちのく潮風トレイルすごろく

in 岩手県野田村陸中野田駅～普代村普代駅  
ってどんなところ？



細い自然歩道を進むと、そこには海が広がります。この写真的玉川海岸や十府ヶ浦の砂には、淡い紫色の小石が交ざっており、その色から“小豆砂”と呼ばれています。海岸は国立公園内なので、石は持ち帰らず、記念撮影するまでにとどめましょう。

また、玉川海岸は、波が穏やかな日は、とても気持ちはよく浜辺や堤防上を歩けますが、海が大荒れで、とても歩ける状態ではないと判断したら、無理せず来た道を戻り、車道を迂回するようにしましょう。

陸中野田駅

野田村

普代駅

田野畠村

岩泉町

至 宮古市

クイズの答えは ②マリンローズ

その名のとおり綺麗なバラ色をしているバラ輝石（学名：ロードナイト（Rhodonite））。マリンローズという愛称で親しまれています。

野田玉川鉱山跡では、かつて日本有数のマンガン鉱床だった野田玉川鉱山を観光できる地下博物館のほか、アクセサリーやプレスレイン作り、原石の研磨なども体験できちゃいます！

野田村産のやまぶどうを使用したワイナリーが、野田玉川鉱山跡に隣接しているので、ワイン好きにはたまらない～！



\ クマに遭遇したら... /

クマに遭遇しないためにも、クマ鈴やラジオなど対策を万全に！！  
万が一遭遇したら、大声を出さず、クマに背を向けて、ゆっくり落ち着いて後ずさりしましょう。

まちなか歩きや海岸歩き、山越えや沢歩きなど、多様なみちのく潮風トレイルの魅力がぎゅっと凝縮されたルート。ルート近くに小さな鉄道駅が点在しているため、細かく刻んで歩くこともできます。のんびり歩いて人と触れあいも楽しみましょう。道迷い?と思ったら、周りにみちのく潮風トレイルの標識がないか探し、なければ来た道を戻る勇気も必要です。鈴やラジオ、クマスプレーなどクマ対策グッズもお忘れなく。



ほたてんぼうだい北側



\ 鉄道×トレイル /

この区間のトレイル沿線は、鉄道を間近で撮影できるスポットがたくさん！併走しながら、橋梁の下から、はたまた上から...！撮り鉄も乗り鉄もワクワクするに違なし！



\ アドベンチャーな沢歩き /

この区間には沢を渡ったり、沢沿いを歩いたりというアドベンチャーな場所があります。万が一濡れたときや泥にハマったときのために、替えの靴下やタオルがあると便利です。濡れるのに抵抗がある方は、迂回路として設定された里歩きを楽しんでもよし！二通り選べるので、自分に合ったルートを選んで楽しんでください。

